

東南アジアの人形芝居を楽しもう

東南アジア各地には、世界の人々を魅了してやまない多くの芸能が伝えられています。その中でも、多様な人形芝居は、重要な位置を占めています。ユネスコ「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表」に記載されているインドネシアの影絵芝居ワヤン・クリットを例にとりあげ、東南アジアの人形芝居のおもしろさを探ってみましょう。

日時

平成24年10月21日(日)
午後2時～午後4時

会場

堺市博物館 地階視聴覚室

申込

FAX、電子メール又は電話で申込。
FAX、電子メールの場合、参加希望者全員の必要事項(住所、氏名(ふりがな)、電話、FAX番号)を明記の上、堺市博物館 無形文化遺産理解セミナー係へ。

10月12日(金)締切、定員70名、多数の場合抽選。

(お問い合わせは下記まで)

◆◆ プログラム ◆◆

1. 講演 東南アジアの人形芝居
※スポット展示(裏面参照)関連
◇ 講師 福岡正太 国立民族学博物館准教授
2. インドネシアの影絵芝居ワヤン・クリットの上演
◇ 出演 ハナ★ジョス ジャワ芸能ユニット
☆演目:「シント・ボヨン(シント還る)」
☆内容:インドに起源をもつ長編叙事詩「ラーマーヤナ」より、ロモ(ラーマ)王子が猿の軍の助けを借りながら、魔王ラウオノ(ラーヴァナ)にさらわれたシント(シーター)妃を救出する物語。
3. ワークショップ:ワヤン実演体験
ワヤン人形を操って、スクリーンに影絵を映してみたり、伴奏に用いるガムランの楽器を演奏してみたりして、ワヤンの体験を楽しんでいただきます。

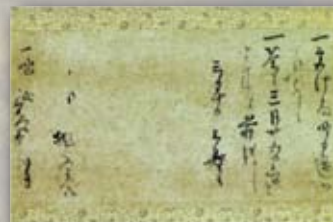
無料

コーナー展示

千利休と古田織部

— 茶の湯ゆかりの資料 —

平成24年10月2日(火)~11月4日(日)



千利休書状

平成24年度秋季文化財特別公開キックオフイベント
歴史文化講演会 講師 矢部良明氏(人間国宝美術館長)

10月27日(土) 古田織部と堺衆・千利休と山上宗二
10月28日(日) 「へうげもの」の真髄を焼物で探る

時間：午後1:30~3:00(両日とも)
会場：堺市博物館 地階視聴覚室
参加無料(入館料が必要、事前申込不要)
主催：おいでよ堺21実行委員会

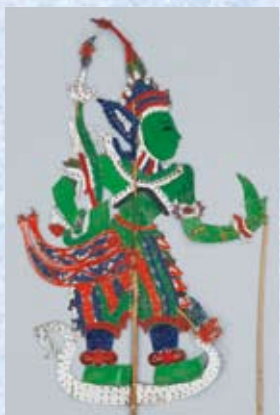
スポット展示

堺・アセアンウィーク連携事業／第39回堺まつり関連事業

東南アジアの人形芝居

— 舞台の小さな主役たち —

平成24年10月2日(火)~11月4日(日)



堺市博物館内にあるユネスコが賛助する「アジア太平洋無形文化遺産研究センター」が開設されて一周年を記念し、東南アジアの人形芝居を取り上げ展示します。ユネスコの「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表」に記載されているスバエク・トムやワヤンを中心に、カンボジア・インドネシア・マレーシア・ミャンマー・タイ・ベトナム各国の個性豊かな人形芝居の世界をお楽しみいただけましたら幸いです。

(展示・掲載資料 国立民族学博物館所蔵)

写真：左上／スバエク・トム(カンボジア)、左下／ワヤン・クリット(インドネシア)、中／ワヤン・クリット(マレーシア)、右／ワヤン・ゴレック(インドネシア)

- 開館時間 午前9時30分~午後5時15分(入館は午後4時30分まで)
- 休館日 10月22日(月)
- 入館料 一般200円(160円)、高大生100円(70円)、小中学生50円(30円)
※()内は20名以上の団体料金 ※堺市内在住・在学の小中学生は無料
※65歳以上の方、および障害のある方は無料(要証明書)

